

アート・インクルージョン 2018

うみのむこうの あなたとともに

～アートによる被災地間国際交流

9年目となるアート・インクルージョンはスマトラ沖地震の被災地インドネシア・アチェからアチェ・コミュニティアート・コンソーシアムのメンバーを迎え、仙台長町を舞台にアートによる交流を行います。



「アチェ津波博物館」でのアートプロジェクトオープニング

アチェで始まったアートプロジェクトと Ai



オリジナル屋台ではアチェで手に入る材料で作った「仙台雑煮」が振舞われた

2004年のスマトラ沖地震はインド洋一帯で20万人以上の死者を出す未曾有の大災害でした。震源に最も近いアチェはかつてスマトラ島やマレー半島までを版図としたアチェ王国のあった地。オランダそして日本による植民地支配を経て戦後インドネシアの一部として独立しますが、アチェとしての独立を目指す独立派とジャカルタ政府との間に長い内戦が行われていました。それを事実上集結させたのが津波でした。Aiは、アチェと東北とを結び取り組みをしているNPO地球対話ラボと連携し、アチェから来日するメンバーに日本でのアートによるインクルーシブ社会へ向けた取り組みを紹介してきました。復興住宅でのコミュニティ再生の取り組み「おしるこカフェ」では料理を通じた国際交流を行い、アチェでは12月26日の津波の日を前に、「仙台雑煮」を振る舞いました。また就労継続B型事業所である「Aiファクトリー」で1日を過ごしたアチェのメンバーは、「障

がい者と聞いていたので、最初私は『かわいそうな人たち』の集まる場所だと思っていました。しかし私はそこで自分の感情に正直なふるまいやびっくりするような創造性に出会い、自分の思い込みに恥ずかしくなりました。ここで過ごした時間は私にとって何よりも価値のあるものとなりました」と語っています。また、アチェの津波モニュメントを作ったアーティストは、「日本の人々は過去を振り返るために被災地を訪れるように見える。しかしそこは過去ばかりでなく、未来へと目を向けるための場所ではないか」と語りました。震災から14年。復興をなしとげ、経済成長にわくアチェでは、震災の風化や経済格差、公害などの問題を抱えています。背景を異にする地域が被災地間交流によって互いをたらし合い、学び合っていく取り組みとして「アチェコミュニティアートコンソーシアム」が設立され、アートによるさまざまな取り組みが始まっています。

アチェと Ai とのこれまでの交流

(事業主催団体：地球対話ラボ、協力：Ai)

2013年より東北とアチェとを結び事業を継続して行っているNPO法人地球対話ラボ(東京)は、被災という「負の体験」を、そこで得られた気づきや関係性から「正の体験」へと転化していく取り組みを行なっています。Aiはアートという創造的な面から連携を行なっています。

- 2016年7月 Ai 門脇篤理事が地球対話ラボの招聘でアチェを初訪問。
- 2016年12月 門脇がアチェの震災遺構などでコミュニティアート活動を実施。
- 2017年8月 アチェコミュニティアートコンソーシアム (ACC) メンバーが来日、長町商店街やあすと長町復興住宅訪問 (写真1①②)。Aiの身体表現プログラムに参加 (写真③)。
- 2017年12月 バンダアチェ市内一帯で「アチェ=ジャパン・コミュニティアート・プロジェクト」実施。Aiから村上タカシ理事や妄想エンジン全開娘、門脇などが参加。
- 2018年3月 ACCメンバーが来日、Aiやあすと長町復興住宅訪問 (写真4④⑤)。Aiギャラリーでコミュニティアートプロジェクトの報告展を実施 (写真⑥)。びすた〜りでアチェの少女イザの写真展を開催。
- 2018年7月 アチェで「Ai2018」の説明を含めた訪日説明会実施。
- 2018年9月 仙台長町一帯で「Ai2018」開催。ACCメンバーがパフォーマンスやワークショップ、展示などで企画参加。
- 2018年12月 Ai2018での経験ふまえ、アチェで2回目となる「アチェ=ジャパン・コミュニティアート・プロジェクト」実施予定。



Ai 主催・お問合せ：
一般社団法人アート・インクルージョン
TEL 022-797-3672 FAX 022-797-3673 office@art-in.org
〒980-0811 仙台市青葉区一番町3丁目8番14号スズキアバンティビル3F

Ai サポーター (賛助会員) 募集中!
＜年会費＞
個人：一口 5,000円 団体・法人：一口 10,000円
学生：一口 3,000円
＜お振込先＞
七十七銀行 一番町支店 普通 6205500
口座名 一般社団法人アート・インクルージョン代表理事白木福次郎

アート・インクルージョン 2018



1ヶ月にわたり
長町各所でアートな
企画を開催

Ai Month
9/29~10/31
仙台市太白区
長町一帯

長町駅前広場、ララガーデン長町、
長町遊楽庵びすた〜り、長町商店街、
太白区文化センター

ライブや出店、
ワークショップなど
1日楽しめます

インドネシア
アチェから参加
します!

Ai本祭
9/30 sun
11:00~21:00

長町駅前広場
長町遊楽庵びすた〜り

「せんくら」とのコラボ企画も!
アートで
バリアフリー!
会期中のようすはSNSで発信!

おしるこ
カフェ
9/29 sat
あすと長町
復興住宅

【主催】一般社団法人アート・インクルージョン、特定非営利活動法人ほっぶの森、一般社団法人 MMIX Lab
【共催】特定非営利活動法人地球対話ラボ、アチェ・コミュニティアート・コンソーシアム (ACC)
【協賛】仙台市中部郵便局長会
【助成】国際交流基金アジアセンター、公益財団法人トヨタ財団、2018年度日本郵便年賀寄付金助成事業
【協力】公益財団法人仙台市市民文化事業団 (仙台クラシックフェスティバル事務局)、JR 東日本長町駅、ララガーデン長町、特定非営利活動法人コミュニティアート・ふなばし、ひまわり会 (あすと長町復興住宅自治会)、公益社団法人こどもみらい研究所、一般社団法人パーソナルサポートセンター、一般社団法人まちとアート研究所

1 駄菓子屋 ハトヤ

出展者 Ai 動物愛好会

長町1丁目フラワー通りにある伝説の駄菓子屋さん。
猫天国インドネシア・アチェの猫をはじめ、Ai動物愛好会が撮影した動物カードくじを販売！（1回20円。ハトヤで使える金券が当たる！）
アイドルインクルージョンが歌う「ハトヤで夢を買おう」とお店のPVはYouTubeでご覧いただけます。

2 食堂 び〜わん

出展者 邦助 アチェ CC ほか

じゃじゃ麺の名店。フラワー通りに面した多数の窓が今年もまちのギャラリーになる！アチェと日本のことわざをテーマにした作品を展示予定です。

3 びすた〜り フードマーケット

出展者 まい 稲葉篤志 Saiko

自家菜園で農業や化学肥料を使わずに育てた季節の野菜や手作りの美味しいお惣菜が魅力のお店。店内の常設ギャラリーに自然をテーマにした作品を展示します。スタッフとのやりとりも楽しみ。

4 自然食なごみ長町店

出展者 Saiko

無添加低添加でからだにやさしい自然食品のお店。店内にはSaikoが描き下ろしたイラスト付きの「陰陽表」が恒久展示されています。「陰陽表」はマクロビオティックの考えに基づき、バランスよく食事をとるためには必須の知識です。

5 エンドー時計店

出展者 エンドー時計店 かつん

1年365日、通る人を楽しませ続ける老舗時計店のショーウィンドー。仙台ショーウィンドーデザインコンテスト審査員特別賞受賞歴を持つ同店が青色をこよなく愛するかつんとコラボレート。

6 豊年まんじゅう

出展者 松本宏 門脇篤

創業63周年、長町の老舗まんじゅう店の主人自らが歌うオリジナルソング「まんじゅう一筋」とそのミュージックビデオを制作します。会期中店内で視聴いただいた後はYouTubeでも公開予定です。

7 おいしいパン屋さん

出展者 おいしいパン屋さん Ai

「天ふらパン」はじめ、ネーミング通りの美味しいパンが並ぶまちのパン屋さん。店舗のリニューアルをAiデザインチームがサポートしました。店内および入り口よこの恒久展示をご覧ください！

9 Cafe JhoJho

出展者 一平 YUKA
邦助 ひろトン
由宇 しゅんすけ
妄想エンジン全開娘

長町病院1Fのカフェ。ワンコインランチやうーめんなどがヘルシーで美味。壁面の常設ギャラリーに癒しをテーマにした展示を行います。

12 文具ステーション赤井沢

出展者 DAIKI ほか

長町駅前のおしゃれ文具店のディスプレイに筆の名手DAIKIのオールオーバーな抽象画を展示。Aiファクトリーのオリジナルグッズも期間限定で販売？！

13 長町駅前広場

9/30(日)
11:00~16:00

ステージ

障がいや国籍などあらゆるものを超えたバリエーションなステージをお楽しみください！
【出演】Aiファクトリー、Titie Thalsania, Nurul Fitri, Yustri Agustomi, 石巻日日子どもラッパーズ、吉野カツヒコ、Duck Tetsuya, Blue Pinkマッシュマロキャンディー、邦助、ほでなすブルースバンドほか

ワークショップ

牡鹿半島での「Reborn Art Festival」やアチェでのアートプロジェクトでも行われた木彫りのワークショップ。参加無料です！

【WS講師】
パルコキノシタ, Yustri Agustomi

出店・出展

福祉サービス事業所を中心に、こだわりの食品やグッズなどの販売を行います！
【出店者】はぴかむ、angie M、フォンテーヌ、スペシャルオリンピックス日本・宮城、ビッグママ、ぶるー・びー、わたしの手作り、コッペ、Bricolage、わたげの樹、25Cafe、綴りカフェ、地球対話ラボ、アチェCCほか

※詳細はウェブまたは当日配布チラシをご覧ください

15 あすと長町復興住宅

出展者 ひまわり会 MMIX Lab
コミュニティアート・ふなばし
アチェCC 地球対話ラボ

9/29(土) 11:00~15:00

「あすと長町子ども食堂」
「おしるこカフェ」開催

平成30年度「心の復興」事業
3.11 伝えるプロジェクト

宮城の郷土料理すんだとアチェから来日メンバーと作るアチェ料理による夢の料理文化対決！
※復興住宅にお住まいの方以外も参加大歓迎です

16 菓子工房セラレ

出展者 清水敬太

独自のタッチが魅力の清水敬太作品が長町のスイーツの銘店にいよいよ登場。セラレ自慢のラインナップを描き下ろした作品群は清水敬太の新たな境地を切り開くか？！

17 ララガーテン長町 1F ひかりのひろば

出展者 地球対話ラボ アチェCC
TATSUKO88 Cinta
桜 3.11 プロジェクト
石巻日日子どもラッパーズ

開催日 9/29~30

東北とインドネシア・アチェの間の被災地間交流から生まれた映像作品6点をインドネシアでよく見かける屋台をモチーフに制作した「映像屋台」で上映いたします。



8 長町遊楽庵びすた〜り

出展者 白戸健 松根くん 小野統也
石川法然 みさこ みちか なおき
たかपी 市川洋一 KASUMI 加藤育央
天野宮風説 阿部貴志 goichi7

ステージ 9/30(日) 12:00~19:50

稲垣達也, Ruto, R♡39 with Go! Go!
U S ポーカル教室仙台北長町校,
ひー・ふーみ, Sweet Little Soul TS
デラ哲也, 千葉貴利 ほか

※詳細はウェブまたは当日配布チラシで

築130年の古民家を改装したイタリアンレストラン。平面作品展示とライブステージが行われます。

10 ファッション ウェアたむら

出展者 建築業のみなさま

旧笹谷街道沿いにあるミセスの装いのお店「ファッションウェアたむら」さんは12月完成めざし全面新築工事中。会期中はできあがっていくニューたむらさんを見ることが出来ます。いったいどんなお店になるのか目が離せません！

14 JR長町駅

出展者 松根くん

警笛を鳴らしながら目の前を軽やかに通過する快速列車が何よりも好きだという松根くんが、鉄道への愛を込めたメディアミックス作品を制作します。

広瀬橋

江戸時代は「長町（永町）橋」と呼ばれ、奥州街道の仙台北の入り口にあたる重要な橋でした。
1909年、日本初の鉄筋コンクリート橋として架けられ、現在はその二代目です。

※掲載内容は変更になることがあります。ご了承ください。
※会場により会期が異なります。ご注意ください
(会期の記載がない場合には9/30~10/31です)
※「アチェCC」は「アチェコミュニティアートコンソーシアム」の略称です。



NAGAMACHI MAP

十八夜観音堂と橋姫明神

広瀬橋は江戸時代、大水でたびたび流されました。あるとき長雨続きで橋を架けられずにいると、「私が入柱になります」と長者のひとり娘が名乗り出、十八夜観音堂に籠って祈ったところ、雨がやんだといひます。広瀬橋のもとにはこれをまつた橋姫明神社があります。

長町青果市場跡

長町青果市場は1892年、現在のフラワー通りあたりに開設されました。県内はもとより県外への出荷も盛んで、当時まだ珍しかった白菜は「仙台白菜」として関東はもちろん関西までも知られたそうです。1961年に中央卸売市場が新設され、仙台市民の台所としての歴史は幕を閉じました。

福聚院

昔、村人たちが大きな木の根下に大きな穴を見つけ、中から泥まみれの薬師様が出てきたのでお堂を建てて「穴薬師さん」と呼んでまつた瑠璃光殿ほか、「奥州仙台七福神」の一つ布袋尊がいらっしゃいます。

蛸薬師

昔、長町病院のあたりに大きな池があって、ある時洪水の水が引くと、たこに吸いつかれた薬師瑠璃光如来像が流れ着いていました。そこでお堂を建てて毎年5月1日にはお祭りをすることになったそうです。イボにご利益があるそうです。

舞八幡神社

源頼朝のひいひいひいおじいさん源頼義が前九年の役での武運を祈って勧請しました。同時に諏訪（復興住宅の近く）に諏訪神社も創建したそうです。

せんくら2018 9/28~9/30

太白区文化センターでのコンサート（全17公演）は全て1公演45分、1,000円。子どもから大人まで、気軽にクラシック音楽を楽しめるイベントです！
*完売公演もございます。
詳細スケジュール・チケット購入方法はホームページをご覧ください。⇒sencla.com

旧笹（ざる）川遊歩道
かつて暴れ川と呼ばれたそうですが、今は川沿いに遊歩道も整備され、かっこうの散歩コースです。

地底の森ミュージアム
2万年前の旧石器時代の遺跡が保存・公開されています。当時の人が焚き火をした跡の展示（ホンモノ）は、想像力をかきたてられます。